

「観光関連事業者景況調査（4月分）」報告書

調査概要

- ・本調査は、するが企画観光局が毎月実施する静岡県中部5市2町の観光ビジネスに関わる事業者に対する景況調査。対象事業者へ調査票を送付し、郵送またはWEBで回答。
- ・調査期間は、5月10日発送・6月1日回答分まで集計。
- ・回答状況は、発送先の320事業所のうち156事業所から回答を得た。（回答率：48.8%）
- ・回答構成比は、設問ごとに有効回答数を分母にして計算している。（未記入等の回答は除外）
- ・表内の数字は指数（STI^{*1}または経営指標^{*2}）で示している。

当月（2022年4月）の景況感(STI)

- ・2022年4月は、前月21日に本県や近隣県に出されていた「まん延防止等重点措置」が解除されて移動制限がなくなるなど、観光を取り巻く環境は改善した。
- ・当月の景況感は、前月の+8.5からプラス幅が低下して+5.6（前月比▼2.9ポイント）となった。
- ・昨年同月と比べて売上高指数は+13.1とプラスになった。移動制限が解除されて来訪者が増加したためとみられるが、牧之原市は唯一、売上高指数、来訪者数指数ともにマイナスとなった。
- ・今後の見通しは、前月の+3.5から+0.5（▼3.0ポイント）とプラス幅が縮小。移動制限は解除されたものの、前月を上回るような新たな好材料が具体的に示されなかったことから、景況感は横ばいとなった。

項目	2022年3月	2022年4月	前月からの推移
1. 前月と比べた当月の景況感	+ 8.5	+ 5.6	▼ 2.9 ポイント
2. 2～3か月先の景況感の見通し	+ 3.5	+ 0.5	▼ 3.0 ポイント
3. 昨年同月比の当月の景況感	+ 1.1	+ 12.5	+11.4 ポイント
昨年同月と比べた売上高	+ 0.2	+ 13.1	+12.9 ポイント
4. 2019年同月比の当月の景況感	▼ 23.1	▼ 19.5	+ 3.6 ポイント
2019年同月と比べた売上高	▼ 18.9	▼ 18.2	+ 0.7 ポイント

※1…STI (Suruga Tourism business Index) 静岡県中部5市2町の観光関連ビジネスの景況感を示す指数。設問に対して5択（「良い」+50、「やや良い」+25、「普通」±0、「やや悪い」-25、「悪い」-50）で回答してもらい、回答を点数化して合計し、有効回答数で除した値。全員が「良い」と回答すれば指数は最大値の+50となり、全員が「悪い」と回答すれば指数は最小値の-50となる。結果がプラスの場合には基準時点よりも景況感が『改善』、マイナスになれば基準時点よりも景況感が『悪化』したことを示す。

1. 前月と比べた当月の景況感

(1) 業態別・市町別の景況感

(全体) 前月と比べた当月の景況感は+5.6と2か月連続のプラス。

(業態) 全業態が±0.0以上で、特に飲食店の景況感が良い。

(地域) プラスの中でも、焼津市、吉田町、川根本町の景況感が良い。牧之原市は、7市町で唯一指数がマイナスとなった。牧之原市は良い判断が15.4%と、残る6市町より20ポイント以上少なかった。

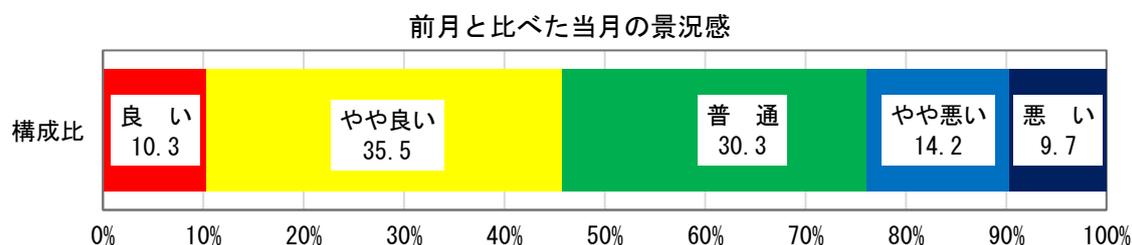
前月と比べた当月の景況感 (STI)

業態別	地域全体	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
4月・確報	+ 5.6	+ 2.1	+ 6.9	+13.5	+ 3.6	+ 2.5	± 0.0
3月・確報	+ 8.5	+ 6.9	+10.6	+ 9.8	+ 9.1	± 0.0	+12.5

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
4月・確報	+ 5.6	+ 4.4	+ 1.6	+15.0	+ 7.1	▼ 9.6	+12.5	+18.8
3月・確報	+ 8.5	+11.2	+6.3	+1.8	+ 7.8	+ 3.6	+ 4.2	+13.9

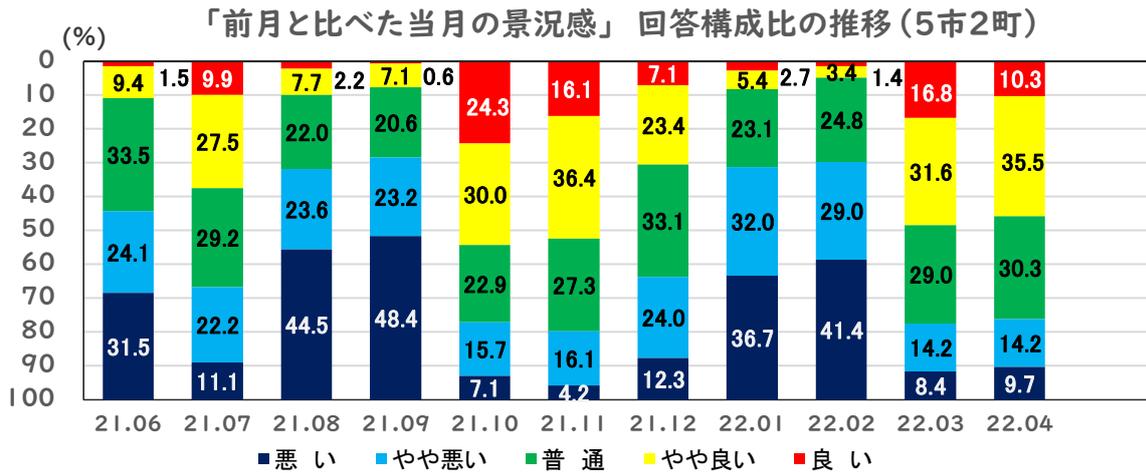
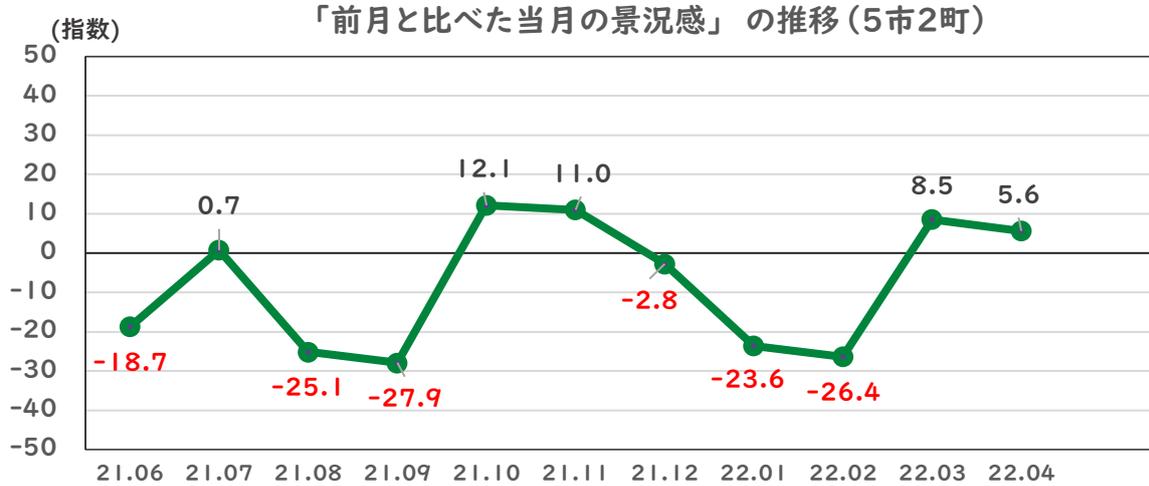
(2) 回答構成比

- ・「良い」が10.3%、「やや良い」が35.5%と、良い判断は4割強。
- ・「悪い」が9.7%、「やや悪い」が14.2%と、悪い判断は4分の1以下。
- ・焼津市や川根本町、飲食店で良い判断が5割を上回った。



(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・当月の景況感は+5.6で、プラス幅は縮小したが2か月連続のプラス。
- ・構成比では、「悪い」「やや悪い」の合計が2か月連続で25%未満となり、「良い」「やや良い」の合計が4割を上回った。



2. 当月と比較した2～3か月先の景況感の見通し

(1) 業態別・市町別の景況感の見通し

(全体) 景況感の見通しは+0.5 (前月比▼3.0ポイント) と、2か月連続でプラス。

(業態) 飲食店は+12.0とプラス幅が拡大、交通も▼5.0とマイナス幅を圧縮したが、残る4業種は前月よりも指数が低下した。

(地域) 焼津市、吉田町、川根本町の見通しは良いが、静岡市と牧之原市は指数がマイナスに転じ、藤枝市はマイナス幅が拡大した。

当月と比較した2～3か月先の景況感の見通し (STI)

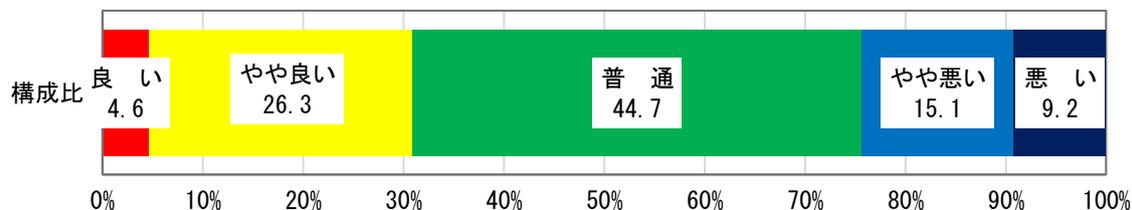
業態別	地域全体	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
4月・確報	+ 0.5	± 0.0	▼ 4.1	+12.0	+ 2.4	▼ 5.0	± 0.0
3月・確報	+ 3.5	+11.2	▼ 3.3	+ 7.6	+ 4.5	▼11.1	+12.5

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
4月・確報	+ 0.5	▼ 2.0	± 0.0	+ 8.3	▼ 8.9	▼ 1.9	+16.7	+12.5
3月・確報	+ 3.5	+ 4.9	▼ 2.5	+ 5.4	▼ 4.7	+ 1.8	+ 8.3	+16.7

(2) 回答構成比

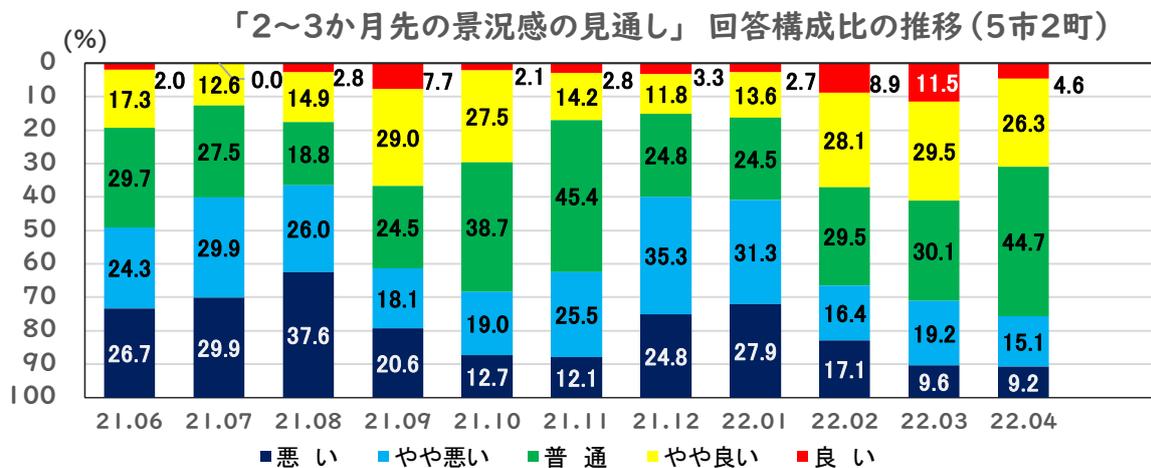
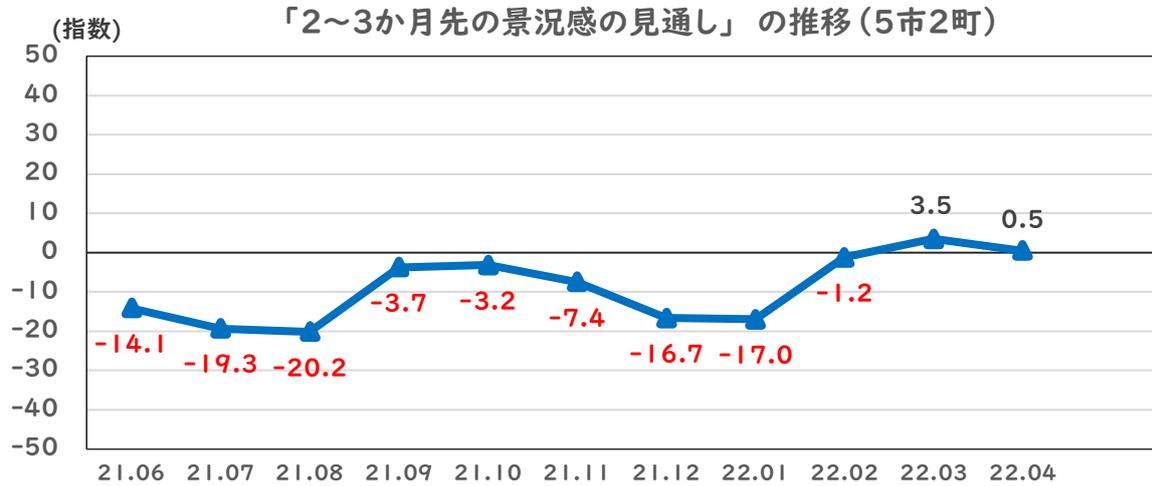
- ・「良い」「やや良い」の合計と、「悪い」「やや悪い」の合計がやや減少し、「普通」が44.7%と前月比+14.6ポイント増加した。
- ・政府関係者から夏に向けてGoToトラベルの再開を示唆するコメントはあったが、具体的な開始時期などが明示されず、景況感の見通しを上向かせる材料とはならなかった。
- ・4月に入って景況感の見通しを左右するような決定的な材料が出なかったことから、見通しも大きく変わらず、「普通」との判断が半数近くに増えたとみられる。

当月と比較した2～3か月先の景況感の見通し



(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・ 2～3か月先の景況感の見通しは+0.5で2か月連続プラス判断だが、3か月連続で指数はゼロ付近にあり、景況感の見通しは横ばい。
- ・ 構成比では、「普通」が44.7% (前月比+14.6ポイント) と半数近くを占めるまでに増えている。景況感の回復期待はやや薄れたが、一方で悪化懸念も遠のいた。



3. 昨年同月と比べた当月の景況感

(1) 業態別・市町別の景況感

(全体) 昨年同月と比べた景況感は+12.5と前月から11.4ポイント上昇。

(業態) 飲食店、土産・小売、交通は、前月のマイナスからプラスに転じるなど、すべての業態で指数が上昇した。

(地域) 牧之原市は回答事業所の38.5%が前年に比べて売上高が減少しており、唯一指数がマイナスとなった。一方、島田市、焼津市、川根本町はマイナスからプラスに転じ、静岡市、藤枝市、吉田町はプラス幅を大きく伸ばした。

(昨年からの変化の要因：事業者コメント)

- ・行動制限がなくなり、団体客（バスツアー）が戻った（観光・体験、宿泊）
- ・県民割（ブロック割）の効果があつた（宿泊、交通）
- ・イベントが開催された（観光・体験、宿泊、飲食店）
- ・割引クーポン配信で売上が増えた（焼津市、土産・小売）
- ・休日の天候が良かった（観光・体験）
- ・まん延防止は解除されたがコロナ感染者が多く、外出自粛がまだ多い（飲食店、交通）

昨年同月（コロナ禍）と比べた当月の景況感（STI）

業態別	地域全体	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
4月・確報	+12.5	+7.3	+19.5	+12.5	+13.1	+2.5	±0.0
3月・確報	+1.1	+5.3	+4.2	▼4.3	▼4.3	▼5.6	▼25.0

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
4月・確報	+12.5	+16.8	+3.1	+14.3	+14.3	▼9.6	+16.7	+14.6
3月・確報	+1.1	+4.8	▼8.8	▼5.4	+4.7	±0.0	±0.0	▼2.8

(2) 回答構成比

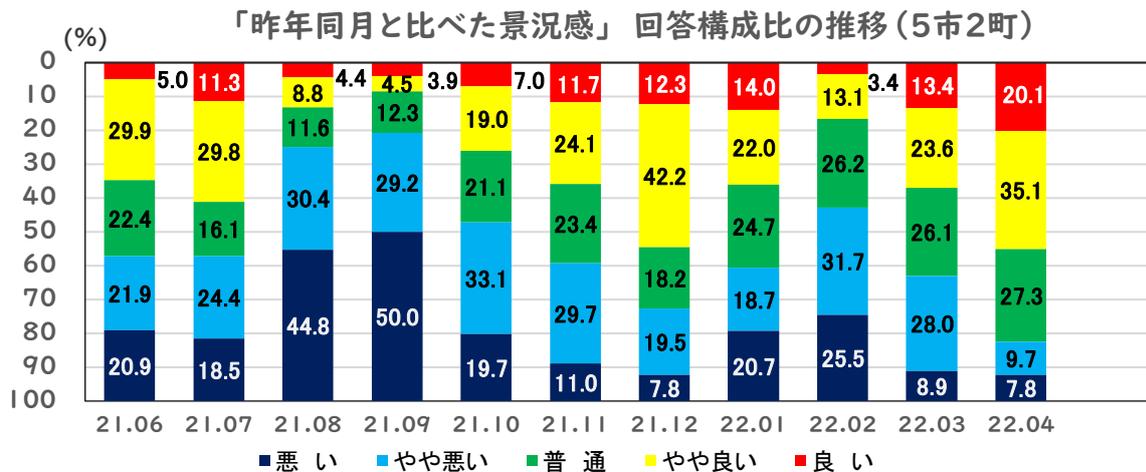
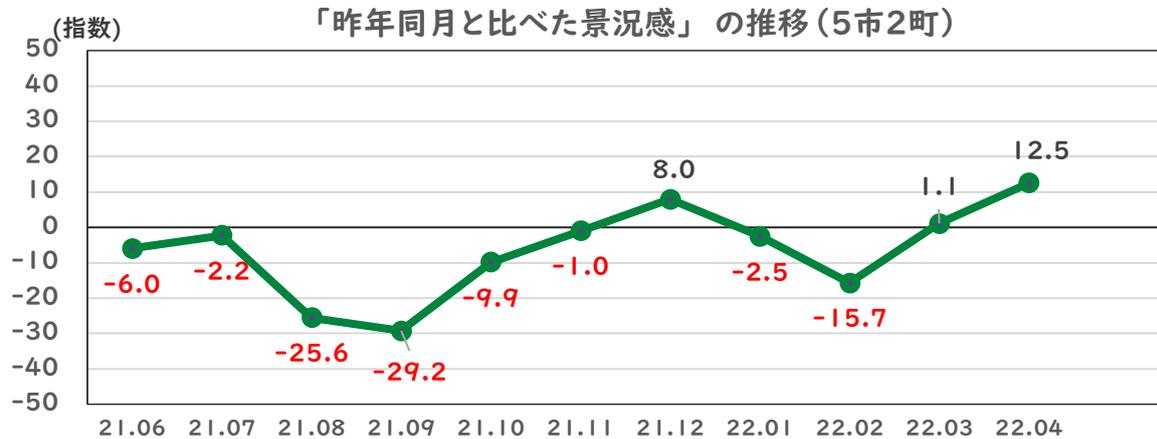
- ・「良い」と「やや良い」の合計が5割を超えた。「普通」が3割弱、「悪い」と「やや悪い」の合計は2割を下回った。
- ・移動制限が解除されて、外出しやすい環境が整ったことがプラスに作用した。
- ・「良い」「やや良い」と回答した事業者の内訳をみると、宿泊が41.2%を占め、観光・体験が24.7%で続いた。

昨年同月（コロナ禍）と比べた当月の景況感



(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・ 昨年同月と比べた景況感は+12.5と、2か月連続のプラス。
- ・ 調査開始以降、最高値となった。
- ・ 3月に比べて、「良い」と「やや良い」との回答が17.2ポイント増加した。



4. 2019年同月（コロナ禍以前）と比べた当月の景況感

（1）業態別・市町別の景況感

（全体）2019年同月と比べた景況感は▼19.5で、前月から+3.6ポイント上昇。

（業態）全業態がマイナスで、コロナ禍以前の水準を下回った。観光・体験のみが3月に比べて指数が悪化したが、残る5業態は指数が改善した。ただし、交通は▼42.5と突出して指数が低い。

（地域）全市町でマイナスとなった。吉田町と川根本町は指数が下降。一方、静岡市、島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市は上昇となり、地域で傾向が分かれた。

（2019年からの変化の要因：事業者コメント）

- ・新型コロナの影響で団体客（団体バス）が減少した（観光・体験、宿泊、土産・小売、交通）
- ・1グループの人数が減少した（宿泊、飲食店）
- ・インバウンド需要が戻らない（宿泊、土産・小売）
- ・燃料費・材料費が値上がりして利益率を圧迫（観光・体験、宿泊、飲食店、交通）
- ・客単価が下がった（観光・体験、宿泊、土産・小売）

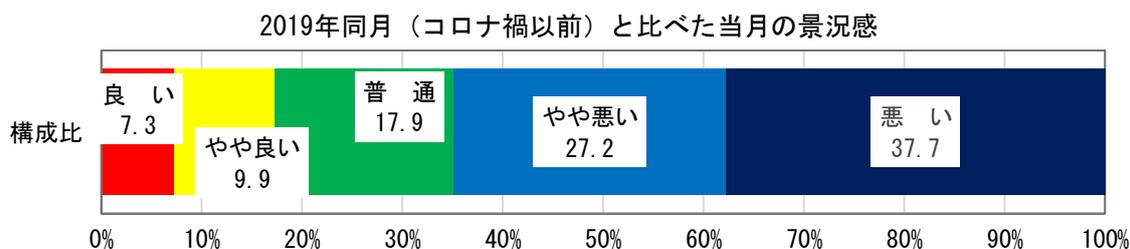
2019年同月（コロナ禍以前）と比べた当月の景況感（STI）

業態別	地域全体	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
4月・確報	▼19.5	▼21.7	▼16.5	▼13.5	▼17.5	▼42.5	▼25.0
3月・確報	▼23.1	▼14.1	▼23.6	▼28.3	▼23.9	▼47.2	▼37.5

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
4月・確報	▼19.5	▼20.6	▼17.3	▼23.3	▼16.1	▼25.0	▼8.3	▼13.6
3月・確報	▼23.1	▼23.7	▼23.7	▼32.1	▼18.8	▼28.6	▼4.2	▼12.5

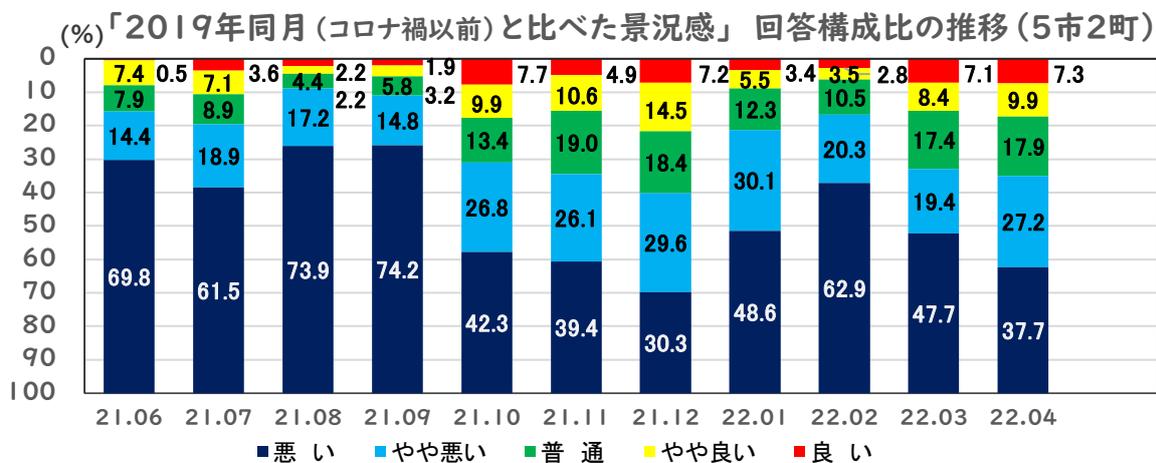
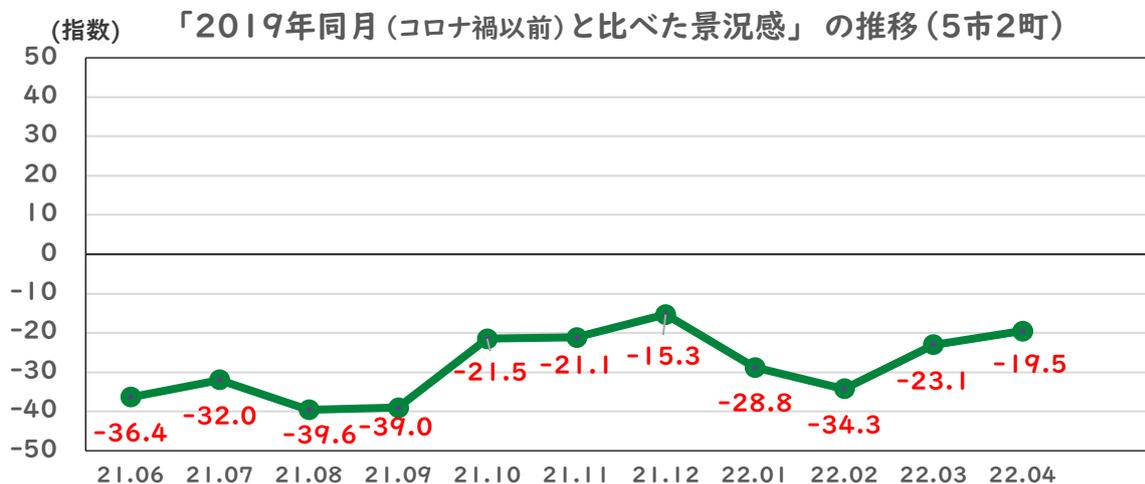
（2）回答構成比

- ・「悪い」が37.7%、「やや悪い」が27.2%と、合わせて6割強が悪いと判断。
- ・「良い」「やや良い」の合計は1割強にとどまった。



(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・2019年同月と比べた景況感は▼19.5で、2か月連続で指数が上昇。
- ・全体の傾向は前月と大きく変わらないが、悪い判断のうち「悪い」が10ポイント減り、「やや悪い」の割合が増えた。

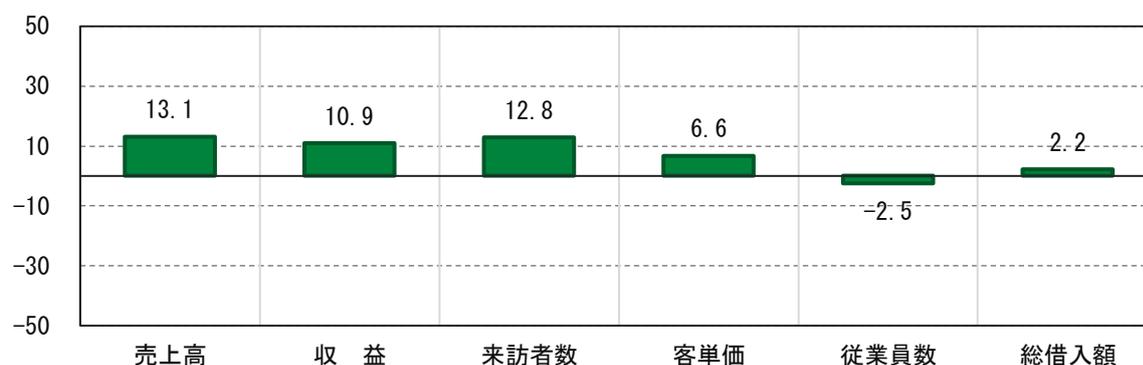


5. 観光関連ビジネスの経営状況

(1) 昨年同月（コロナ禍）と比べた当月の経営指標

- ・昨年同月と比べると、売上高、収益、来訪者数は指数10を上回った。
- ・客単価指数は+6.6と上昇。
- ・観光消費の回復はしているが、飲食店を中心に物価高の影響が出ている模様。

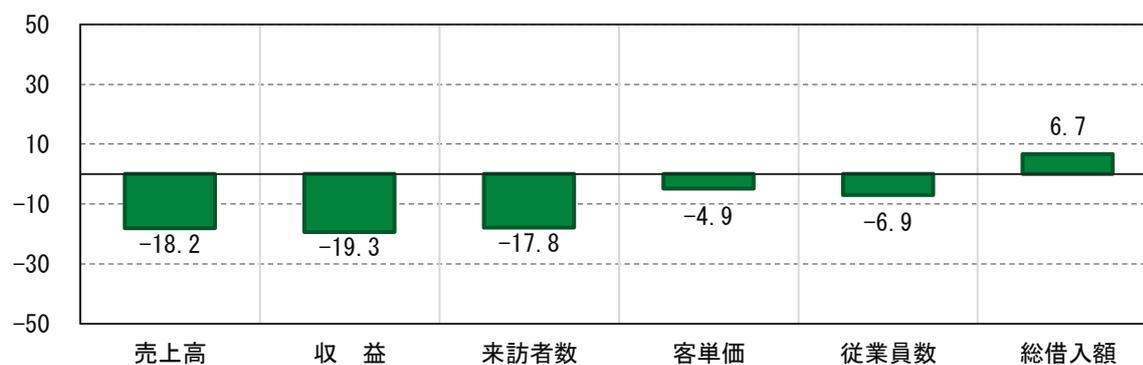
昨年同月（コロナ禍）と比べた当月の経営指標



(2) 2019年同月（コロナ禍以前）と比べた当月の経営指標

- ・2019年同月と比べて、売上高、収益、来訪者数が20ポイント近いマイナスとなり、客単価は▼4.9となった。

2019年同月（コロナ禍以前）と比べた当月の経営指標



※2…経営指標 静岡県中部5市2町の観光関連ビジネスの経営状況を示す指数。設問に対して5択（「増加」+50、「やや増加」+25、「変わらない」±0、「やや減少」-25、「減少」-50）で回答してもらい、回答を点数化して合計し、有効回答数で除した値。全員が「増加」と回答すれば指数は最大値の+50となり、全員が「減少」と回答すれば指数は最小値の-50となる。

(参考)

4月の出来事

	出来事
平年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月は、祝日（昭和の日）が1日ある（曜日配列で30日が国民の休日になる場合がある） ・ 4月は、上旬に中山間地で桜が開花、中旬にかけて見頃を迎える ・ 4月下旬から7～10日間の大型連休が始まる
2019年 (コロナ禍以前)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 静岡市で「静岡まつり」が開催、約100万人が来訪 ・ 焼津市で「焼津みなとまつり」が開催、焼津みなとマラソンには1万人が参加 ・ 島田市は、大井川流域のサイクルツーリズムの魅力を発信する「茶輪子」を開始 ・ 4/20、静岡デスティネーションキャンペーンの一環で、焼津市が主催する「焼津春の鯉三昧」がスタート（～6/1） ・ 4/26、清水港に3万トン超の3隻の大型客船が同日寄港
2020年 (コロナ禍)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 吉田町「展望台小山城」の桜が見頃を迎えるも、コロナでライトアップが中止 ・ 焼津市は、4/25から市内の飲食店と宿泊施設、計700カ所に休業要請 ・ 焼津市観光協会は、4/29から窓口での案内業務を休止 ・ 藤枝市は、蓮華寺池公園内の駐車場の閉鎖を発表 ・ 4月のコロナ感染者数 61人（NHK） ・ 4/7、東京など7都府県に緊急事態宣言を発出（～5/25） ・ 4/16、東京など7都府県に出されていた緊急事態宣言が静岡県にも適用（～5/14）
2021年 (コロナ禍)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各地でイベントが中止される中、静岡市で「静岡まつり」が規模を縮小して開催、約29万人が来訪 ・ 島田市は、観光戦略プラン（～25年度）を策定、同時にウェブサイトを構築 ・ 川根本町の宿泊施設「ウッドハウスおろくぼ」がリニューアルオープン ・ 焼津市観光協会は、市内3つの山を網羅したハイキングマップを6年ぶりに改訂 ・ 島田市は教育旅行先として市の魅力を紹介するパンフレットを製作 ・ 4/29から「しずおか元気旅」が始まるも、直前の25日に4都府県に発出された緊急事態宣言を受けて4/30に新規発売を中止 ・ 4月のコロナ感染者数 746人（NHK） ・ 4/25に東京都など1都3府県に緊急事態宣言を発出（～6/20）、静岡県は発出なし
2022年 (コロナ禍)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 静岡市で「静岡まつり」が開催、3年ぶりの大御所花見行列実施で約58万人が来訪 ・ 4/1より「今こそ しずおか 元気旅」が再開 ・ グリンピア牧之原が一般市民向けの茶摘み体験を開始 ・ 藤枝市で旧藤枝製茶貿易商館の建物の一部を移築して、茶文化発信・観光交流拠点「とんがりぼう」としてオープン ・ するが企画観光局が三保松原の周遊パンフレットを作製 ・ 静岡市葵区長熊で古民家カフェの一室を改装し、宿泊施設がオープン ・ 島田市商工会が地元木材を使ったサイクルラックを市内22カ所に設置 ・ 4月のコロナ感染者数 24,939人（NHK）

4月の気象及び休日

	平均気温 (°C)	最高気温 (°C)	最低気温 (°C)	降水量 (mm)	日照時間 (h)	土日祝日 (日)
2019年4月	14.7	19.3	9.8	252.0	204.0	10
2020年4月	14.6	19.7	9.7	248.5	258.7	9
2021年4月	15.6	19.9	11.3	221.0	220.0	9
2022年4月	16.2	20.5	12.4	320.0	155.1	10

※…気象データは静岡市（静岡地方気象台）

4月のガソリン価格

	ガソリン価格※ (円/L)	前年比
2019年4月	149.4	+ 4.2
2020年4月	129.6	▼19.8
2021年4月	150.4	+20.8
2022年4月	171.8	+21.4

※…各月最終週の静岡県のレギュラーガソリン現金価格

資料：資源エネルギー庁ホームページ